



サロンが自習室に ⇒ 成績アップ？



水曜日の午後、サロンは中学生の勉強の場に。みんな集中しています。飲み物など使い方のルールも守ってくれています。サロンでの勉強は、成績アップにつながるかも…

御牧ふれあいの郷協議会 第6回代議員会開かれる(4/20)



6年目を迎えた郷づくり協議会。今年度も地域ビジョンを柱に、市や各部会と連絡連携を取りながら、人口減少など地域課題の解決に取り組んでまいります。

地域課題の解決は、協議会だけが推し進めるのではなく、地域住民皆さんの参画により、大きく前進します。ぜひ、協議会や協議会の活動に、皆さんの力を集結させてください。



北御牧の人の動き

総人口 4770人 (-15)
 男 2,375人(+4) 女 2,395人(-19)
 転入 27人 転出 33人
 出生 3人 死亡 13人
 5月31日現在 ()内は3月末対比

目次 Index

- P1 サロン自習室？、代議員会開かれる
- P2 天空の芸術祭
- P3 ビジョンのページ ほくぶ夏まつり リレー放談
- P4 お知らせ、知恵蔵報告

ボランティア大募集

2019

天空の芸術祭

天空の芸術祭 2019 開催決定 !!!

今年も北御牧を舞台に現代美術の祭典、天空の芸術祭が開催されます。そこで、一緒に芸術祭を盛りあげてくれる方を募集します。作品制作の補助や会場整備、受付や会場案内などなど。お手伝いいただけるボランティアを募集します。

主な内容 //

- 7~9月 会場整備、作品制作補助ほか
- 10月 会場受付ほか
- 11月 撤収作業ほか

会期 //

- 2019年
- 10月5日(土)~10月6日(日) プレオープン
- 10月12日(土)~10月27日(日) 本開催

会場 //

長野県東御市北御牧地区

お問い合わせ //

天空の芸術祭実行委員会 右のQRコードよりメールを送信ください。 tenkuartfes@gmail.com

※北御牧庁舎、サロンは担当者不在の為、お電話はお控え下さい。



先日の5月31日と6月1日に、東京藝大保科先生、助手の大橋さんをはじめ、学生のみなさんが北御牧に下見にこられました。写真は新しい会場候補の八反田にある旧渡邊医院。築120年程の古民家見学中のみなさん。

今年の天空は、長野大学環境ツーリズム学部と協働で芸術祭を盛りあげます。参加するのは今年入学の新1年生。フレッシュな感覚で芸術祭を盛りあげ、地域の方々と交流を深めます。



今より もっと 楽しい地域に！

ほくぶ夏まつり 実行委員会形式で 再スタート

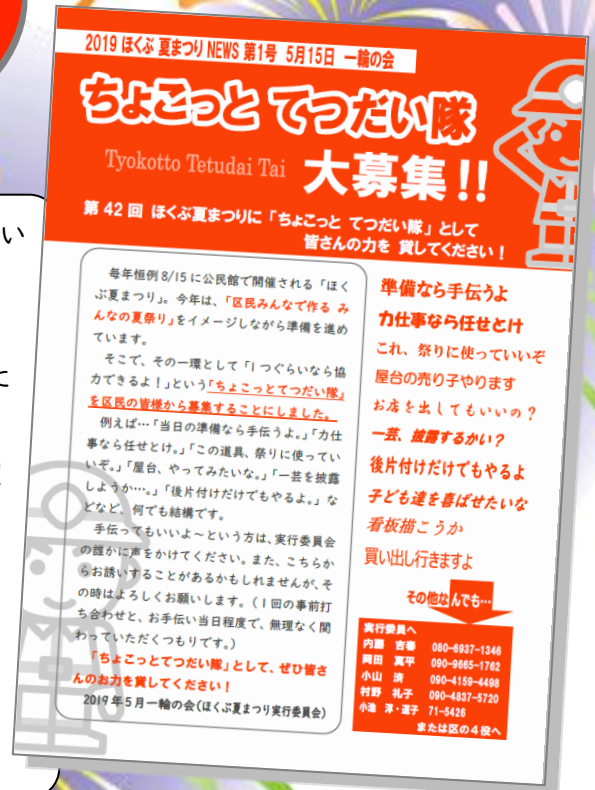
区民みんな
で作る
みんなの
夏まつり

毎年8月15日、北部の公民館は多くの区民などでにぎわいます。地区の祭りが無くなってきている中で、今年42回目を迎える「ほくぶ夏まつり」です。

とは言うものの、運営に携わる人員の不足で、近年開催に黄色信号が灯るようになってきていました。

そこで、子ども達のため、地域のため夏まつりを守ろう！と有志が立ち上がり、新たに実行委員会を立ち上げました。スローガンは「区民みんなで作る 区民みんなの夏まつり」です。毎月1回の会合を持ち、準備を進めています。

右は、「ちょこっとてつだい隊」を募集するチラシです。少しでも多くの区民に祭りに関わってもらおうと作ったものです。応募をドキドキしながら待っているところです。



シリーズ 地域ビジョンに思う④

リレー放談

地区選出委員としてビジョン部会に参加するようになり、1年が経過しました。「10年後も10000の瞳を維持するためにはどうすればよいか」という問いに対して、一つでも答えが見つけれればと考えています。

少子化が社会問題となっている昨今、解決策としてまず思い浮かぶことは、移住者を増やすことですが、インターネット等の記事を読むと、心配になることがあります。それは、田舎暮らしにあこがれて実際に農山村で暮らしてみたら、思った以上にしきたりがきびしく、たとえば買い物をするのにも「〇〇はどこで買わなければならない」とか、「頂き物をしたら倍にして返す」等、信じられないような体験談がいくつも見られたことです。ビジョン部会でそのことにふれ、「北御牧は大丈夫だと思うけれど、来てくれる人がいたら温かく迎え入れられる態勢を整えておくことが大切だね」と話し合いました。

そんな矢先、私が住んでいる区に転入してきた方があり、先日受け入れについての話し合いがもたれました。区には区有林や基金などの財産があるため、転入する方に負担を求めるような意見が出ることを心配していたのですが、取り越し苦労でした。「区にある財産は、個人が出した物ではなく昔から受け継がれたものなので、入ってくれる人がいれば、負担を求めることなく無条件で仲間になってもらおう。」との意見が出され、全員一致で無条件に転入してもらうことになりました。みんな心から歓迎していることがよくわかり、この区に住まうことを誇りに思えました。移住者を温かく受け入れる態勢ができていくことが実感できた、うれしい出来事でした。

ビジョン部会 畑田 一心

学校給食の危機!!

野菜を出荷していただける生産者大募集～

北御牧の学校給食は、子ども達に安心安全な食材を届けるため、30年以上前から地域の農産物で賄われています。しかし、農協女性部の衰退や母親連絡会の高齢化により、安定した供給が困難になってきています。

そこで、子ども達の給食に地元野菜の安定供給を維持していくため、新たな提供者を募集します。少量でも大歓迎です。学校給食に野菜を出していただける方・詳しいことをお聞きになりたい方は、御牧郷づくり協議会までご連絡ください。未来を担う子ども達の大切な給食です。ぜひとも、多くの方のご参加を宜しくお願い致します。

問い合わせ先 御牧ふれあいの郷づくり協議会 担当青木支援員
北御牧庁舎内 TEL 67-1010



知恵蔵の時間 小山治氏 河合敏雄氏 2019.5.12

いま私たちが目にしている芸術むら公園は、平成元年に「ふるさと創造の森」芸術むら公園整備事業として着工されたそう。当時の図面や写真をたくさん見せていただき、参加者から「すごいねえ」の声がやまない。まず、芸術むら構想を描いた小山治元村長がいらして、その工事を文字通り精魂込めて進めてくださった河合さんがいたからこの公園があるのだとお話を聞いてよくわかった。



「まちづくり懇談会」に、ぜひご参加ください

少子高齢化が北御牧の大きな課題です。今後この地域をどうしていくか…みんなで考えましょう。一人でも多くの方のご参加をお待ちしています。 ⇒ 7月4日(木) 午後2時から 北御牧庁舎

